

○ 関東143号

1. 来歴

- 1) 系統名 関東143号 (旧系統名 作系41)
- 2) 交配組合せ 九州161号 (母) × 作系16 (父)
- 3) 用途 青果など

2. 特性の概要

1) 主な特性

萌芽性はやや良。いもの皮色は濃赤紫、肉色は淡黄である。いもの形状は紡錘形で揃いは中～やや整、大小は中～やや大で、揃いは中である。皮脈は無、条溝と裂開は微で、外観はやや上である。上いも重はマルチ早掘栽培、マルチ標準栽培ともに「ベニアズマ」並みである。蒸しいもの肉色は黄白～淡黄で、肉質は粉～やや粉、調理後の黒変はやや多、食味はやや上である。病虫害抵抗性は、サツマイモネコブセンチュウは強、立枯病にやや強、つる割れ病にやや強、黒斑病にやや強(単年度)である。貯蔵性はやや易である。本系統は、いもの外観が良く、病虫害複合抵抗性を持ち、肉質が粉からやや粉で食味が良いことから、青果用かんしょとして有望である。

2) 育成地における栽培試験成績 (平成26年度)

① マルチ標準栽培の収量品質調査成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	対標準比 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	切干歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	繊維	黒変	食味
関東143号	273	107	192	3.6	37.6	中	濃赤紫	紡	黄白	粉	中	やや多	やや上
標) ベニアズマ	255	100	200	3.2	36.3	やや下	濃赤紫	長紡	黄	粉	中	やや多	やや上
比) 高系14号	265	104	195	3.5	32.3	やや下	赤紫	紡	黄白	中	やや少	やや少	中

② マルチ早掘栽培の収量品質調査成績

品種・系統名	上いも重 (kg/a)	対標準比 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	切干歩合 (%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	繊維	黒変	食味
関東143号	204	107	160	3.2	37.8	やや上	濃赤紫	紡	淡黄	やや粉	中	やや多	中～やや上
標) ベニアズマ	190	100	164	2.9	36.3	やや下	濃赤紫	紡	黄	粉	やや少	中	中～やや上
比) 高系14号	216	113	147	3.7	31.5	やや下	赤紫	紡	黄白	中	やや少	やや少	中

③ 萌芽性、貯蔵性および病虫害抵抗性

品種・系統名	育成地		病虫害抵抗性 (育成地)				
	萌芽性	貯蔵性 (H25)	ネコブセンチュウ		立枯病 (香取)	つる割れ病	黒斑病
			場内 (谷和原)	現地 (香取)			
関東143号	やや良	やや易	強	強	強	やや強	やや強
ベニアズマ	中	難	中	やや弱	強	やや強	やや弱
高系14号	やや不良	中	やや弱	やや弱	中	中	中